

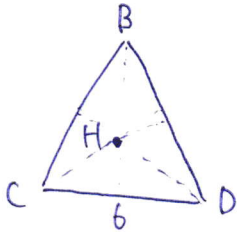
29 1 辺の長さが 6 である正四面体 ABCD について、以下の問いに答えよ。

(1) 正四面体 ABCD の体積  $V$  を求めよ。

(2) 正四面体に内接する球について、半径を求めよ。

(3) 内接球の体積を求めよ。

(1)



正四面体の頂点 A から、  
面 BCD に垂線を下す。  
面の交点と H とする。  
このとき、点 H は  $\triangle BCD$  の  
外心である。

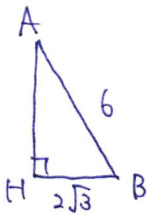
即ち、 $CH = DH = BH$  は、外接円の半径である。

$\triangle BCD$  は「正弦定理より」、 $BH = R$  とする。

$$2R = \frac{6}{\sin 60^\circ}$$

$$2R = \frac{6}{\frac{\sqrt{3}}{2}}$$

$$R = 2\sqrt{3}$$



左図で三平方定理。

$$36 = AH^2 + 12$$

$$AH > 0$$

$$AH = 2\sqrt{6}$$

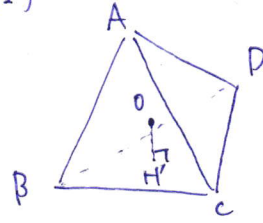
$$\therefore V = \frac{1}{3} \cdot \triangle BCD \times AH$$

$$V = \frac{1}{3} \times \left( \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6 \cdot \sin 60^\circ \right) \times 2\sqrt{6}$$

$$= \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6 \cdot \frac{\sqrt{3}}{2} \cdot 2\sqrt{6}$$

$$= 18\sqrt{2}$$

(2)



正四面体に内接する球の  
中心と O とする。

対称性より、4つの四面体

$\triangle OBCD$ ,  $\triangle OACD$ ,  $\triangle OABD$

は合同である。—— (\*)

上記のより、 $O'$  から面 BCD に垂線を下し、交点と  $H'$  とする。

$$(\text{四面体 } OBCD) = \frac{1}{3} \cdot \triangle BCD \cdot OH'$$

つまり、(\*) の事実より、

四面体 OBCD の体積は、(1) で求めた  $V$  の  $\frac{1}{4}$  倍。

また、

$$(\triangle BCD) = \frac{1}{2} \cdot 6 \cdot 6 \cdot \sin 60^\circ$$

$$= 9\sqrt{3}$$

$$\therefore \frac{1}{4} \cdot 18\sqrt{2} = \frac{1}{3} \cdot 9\sqrt{3} \cdot OH'$$

$$6\sqrt{2} = \sqrt{3} \cdot OH'$$

$$OH' = 2\sqrt{6}$$

(3)

内接球の体積  $V'$  は

$$V' = \frac{4}{3} \pi (OH')^3$$

$$= \frac{4}{3} \pi \cdot (2\sqrt{6})^3$$

$$= \frac{4}{3} \cdot \pi \cdot 8 \cdot 6 \cdot \sqrt{6}$$

$$= 64\sqrt{6} \pi$$

(2) の考えを知りたいのだ。

(3) は中学の知識!!

$$V = \frac{4}{3} \pi r^3$$

数直線証明はいい。